

テーマ：

# 環境保全の取り組みにおける企業と地域社会との関わり

2010年7月、住友電工グループとして初めてのステークホルダー・ダイアログを開催しました。  
今回は横浜製作所において地域のステークホルダーの皆さまとともに環境保全の取り組みにおける当社グループと地域社会との関わりについて意見交換を行いました。

## ※開催にあたって

ステークホルダー・ダイアログとは、さまざまな分野のステークホルダーの皆さまから、住友電工グループに対するご意見をうかがうことを目的とした意見交換会です。第1回となる今回は、来年開所50周年を迎える横浜製作所において、日頃からお世話になっている地域のステークホルダーの皆さまにお集まりいただき、環境保全の取り組みにおける企業と地域社会との関わりについて意見交換を行いました。今回ステークホルダーの皆さまよりいただいたご意見は、住友電工グループの環境保全活動の改善へとつなげていきたいと考えております。

### 開催概要

開催日：2010年7月6日(火)

場 所：住友電気工業(株) 横浜製作所

ご参加いただいたメンバー (50音順)：

荒木 葉子 様 (横浜市立千秀小学校校長)

磯崎 保和 様 (栄区豊田連合町内会自治会会長 栄区田谷町内会会長)

上妻 義直 様 (上智大学教授)

光田 清隆 様 (横浜市栄区長)

ファシリテーター 福島 隆史 様 (㈱サステナビリティ会計事務所 代表取締役)

開澤 裕美 様 (㈱サステナビリティ会計事務所)

住友電工出席者：

野田 茂 (常務取締役)

安全環境部 松友 俊雄 (主幹)

横浜製作所 柳田 伸也 (横浜製作所長)

松尾 紀吉 (安全環境グループ長)

伊藤 茂 (安全環境グループ主席)

人事総務部 得田 和徳 (次長)

吉田 竜郎 (主席)

三橋 一勝 (主査)

### スケジュール



## ※参加者からいただいたご意見



**磯崎 保和 様** (栄区豊田連合町内会自治会会長 栄区田谷町内会会長)

土壌汚染や物流、夜間操業における騒音振動など過去に気になった時期もありましたが、その対策の進捗や横浜製作所における製造品目の変化などのご説明により、環境負荷そのものが変遷してきていることが理解できました。毎年、夏祭りや稲荷祭にお招きいただいたり、町内会主催の盆踊り大会や芋煮会などに大勢の社員の方に来ていただいたり、交流を深めています。今回ご紹介いただいた環境保全の取り組みは素晴らしいものであり、今後も町内会・自治会のお手本になっていただきたいと思います。



**荒木 葉子 様** (横浜国立大学千歳小学校校長)

千歳小学校に赴任した際、学校の始業式より先に、4月最初の日曜日に開催された横浜製作所の稲荷祭で子どもたちに触れ合うことができました。地域に開かれた企業なのだな、という印象が残っています。本校は学区の4分の1の面積を横浜製作所が占めています。ここが最先端技術で光ケーブルなどを製造している工場であることを、もっと地域に伝えていただければと思います。また出前授業に来ていただくことは子どもたちの理科離れストップに大変に効果があるものと思っています。



**光田 清隆 様** (横浜市栄区長)

栄区でも「CO-DO30推進協議会」を立ち上げ、横浜市全体で2025年までに一人当たり温室効果ガスを2004年比30%削減しようという運動を始めています。先日、横浜製作所の方に事例発表していただき、環境家計簿の取り組みなど大変に参考になりました。私たちが環境家計簿を取り入れたいと思っています。住友電工グループの環境家計簿の取り組みは日本の企業のなかでも2位ぐらいに位置しているとのこと。栄区の企業がそういった分野でトップクラスということは私たちが誇りに思います。



**上妻 義直 様** (上智大学教授)

40万m<sup>2</sup>という敷地を有する横浜製作所は、地域の生態系にかなり大きな影響があるのではと思います。何か特別な方針のもと取り組みがなされることを望みます。本日は水削減の取り組みをエネルギー削減の一環ととらえ積極的に進めていく姿勢についてお話をうかがいました。これはとても素晴らしいと感じました。

(発言順)

## ※ステークホルダー・ダイアログを終えて

本日は地域の皆さまとの日頃のさまざまな交流について改めて理解することができました。今後も地域の皆さまの活動にご一緒させていただき、地域に恩返しさせていただければと思っています。当社グループはS(安全)、E(環境)、Q(品質)、C(コスト)、D(物流・納期)、D(研究開発)のレベルをあげ、体質を強化することを目指しています。環境については非常に重要な課題と位置づけており、今後ともグループ全体で積極的に取り組んでいきたいと考えています。



**野田 茂**  
(常務取締役)

率直なご意見をありがとうございました。敷地内の工場見学ルートなどを整備して、地域の皆さまにもっと開かれた製作所にしていきたいと思っています。また地域の清掃活動などしておりますと、近所の方々から「ありがとう」と声を掛けていただくことがあります。そういった地域の方々のお声を励みに、これからも環境保全に取り組んでいきます。また将来の技術者育成のためにも、理科好きな生徒さんが一人でも増えるよう出前授業を続けていきます。



**柳田 伸也**  
(横浜製作所長)

※ 参加者の肩書き・役職は開催日時点のものです。

※ 今回のステークホルダー・ダイアログの詳細は当社Webサイトで公開しています。

URL <http://www.sei.co.jp/csr/>